



ライブラリー

福崎町立図書館 としょかんだより No.47

2013.4

《平成 25 年 4 月 18 日発行》

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790

http://www.library.town.fukusaki.hyogo.jp

こどもの千から

時に大人が思いもよらない、びっくりするような力を見せてくれる子どもたち。
春、木々が芽吹く生命力あふれる季節です。子どもたちから生き生きとした力をわけてもらいましょう。

『未来ちゃん』川島 小鳥

(ナナロク社 2011/748カ)



ベーコンエッグを激しい形相でほおぼる赤いほっぺたの女の子。可愛らしい子どものスナップかと思いきや…ページをめくると、時代をこえてどこかから現れたようなファンタジックな姿と、対照的な強い目力にすいこまれます。



『金岡新聞』金岡 陸

(飛鳥新社 2012/916カナ)



和歌山県の小学生・金岡陸くんが、三年生から発行を続けている地元密着新聞。ご近所さんの紹介から、わが家の今日の収穫、生活の知恵にクイズなど盛りだくさんの新聞は、取材や撮影、印刷まで金岡代表が一人でこなします。現在毎日新聞で一部掲載中!



『弁当づくりで身につく力』竹下 和男

(講談社 2012/児374夕)



香川県の小学校に赴任してきた竹下校長は、月一回の『弁当の日』を発案。献立・買物・調理・片付けまでのすべてを子ども自身がするというアイデアに反対意見は数あれど、いざ始めてみると…?弁当作りをきっかけに大人も子どもも様々なことに気付かされます。

『図工準備室の窓から』岡田 淳

(偕成社 2012/914.6オカ)



学校を舞台としたファンタジーの名人・岡田さんは、かつて西宮の小学校の図工の先生でした。子どもたちが授業や学校生活を楽しめるよう創意工夫を凝らして過ごした38年間。一生懸命な先生の何倍ものパワーで応えてくれる子どもたちに胸が熱くなります。



図書館カレンダー

※ は休館日です。

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 えほんの じかん 11:00~	2 第1木曜も 開館です	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10	11
12	13	14	←リサイクルブックフェア→ 5/14~5/19			18 おはなし会 11:00~
19	20	21	22	23	24	25 映画会 14:00~
26	27	28	29	30	31	

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1 おたのしみ会 14:00~
2	3	4	5 えほんの じかん 11:00~	6 資料整理日	7	8
9	10	11	12	13	14	15 おはなし会 11:00~
16	17	18	19	20	21	22 映画会 14:00~
23 30	24	25	26	27	28	29



ライブラリー特別企画

図書館の謎を解け！vol.2

図書館の本を使ったクイズにチャレンジ！

ある本を見つけてください。
手掛かりは、次の計算式。

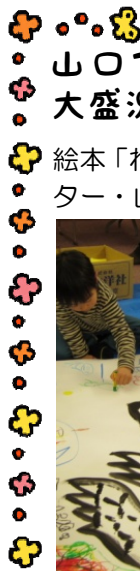
--	--	--	--	--	--



以下の計算をせよ。ただし小数点以下は四捨五入。

$$(村上龍 \times 早見和真 + 村上春樹 \times 川上健一 + 福永信 + 辻村深月 + 片岡弘) - 倉阪鬼一郎 = ?$$

※この謎を解くには図書館の検索パソコンOPACが必要です。ぜひ
ご来館の上、謎解きにチャレンジしてください。
 回答用紙をご希望の方はカウンターへお越しください。
 挑戦をお待ちしています！！



山口マオさん講演会 & ワークショップ 大盛況!! (2013年2月23日メディアルームにて)

絵本「わにわに」シリーズでおなじみの、イラストレーター・山口マオさんの講演会を開催しました。



絵本制作の裏話で大笑いしたあとは、マオさんの描いたわにわにのまわりに子どもたちが自由にお絵かき。始めはとまどっていた子どもたちも、ついにはねっころがって描くほどリラックス！素晴らしい完成作品は図書館のギャラリーで展示しています。

こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生～ 5・6年生～



ふしぎなおうち

そとがへんないえ、なかがへんないえ
どっちにはいってみる？



「グリンピースのいえ」 (及川賢治・竹内繭子 作・絵)

かえるのグリンピースのいえは、じめんのした。あきかんのげんかんをはいると、おとくなるソファやたくさんのおほん、たいそうべやまであります。どうやってあつめたのかな？



「センジのあたらしいいえ」 (イチンノロブ・ガンバートル 文)

ひっこしなんてしかなかったセンジですが、ひとりであたらしいへやにねころがっていたら…なんとふしぎないきものが、かべからつぎつぎにとびだしてきたよ！



「中にはいってみよう」 (葉山 勉 文・写真)

まき貝みたいなビルや、ミルクのような屋根、ガラスのかべ、つつがたの部屋。世界には見たこともないかわった建物がいっぱい。中に入ったらどんな気分になるだろう？



「1/12の冒険」 (マリアン・マローン 作)

シカゴで暮らすルーシーとジャック。あこがれのミニチュアルームが展示されているシカゴ美術館でひろった鍵は、小さくなってミニチュアルームに入れる魔法の鍵でした。

気になる背表紙・1

一ほんだな



図書館業務でたくさんの本を手にしていて、奇妙にひっかかるタイトルがあるものです。読んだことはないけれど、タイトルだけは目について覚えている…図書館職員のそんな「気になる」本を紹介します。タイトルから想像した内容も紹介します。実際の内容とは異なりますので注意！ぜひ手に取って確かめてみてください。

●『素数ゼミの謎』(吉村仁 著 児486ヨ)
 「大学の、素数を研究するゼミ？(著者が大学教授)」
 …ほんとは、13・17年周期で大発生するアメリカの蟬の話。

●『かみさま』(大平一枝 著 585.7オ)
 「日本の神さまを中心にいろいろな神さまや神社、お守りなどを可愛いイラストとともに紹介」…ほんとは、切手や古いチケット、包装紙、昔の漫画雑誌の紙まで、人と人の心をつなぐ「紙さま」の本。



としょかんよりおしらせ

「みんなで楽しむ日本の古典講座」

講師：図書館応援隊民話かたりべ研究会 鎌谷泉さん
対象：小学生から大人まで どなたでもご参加頂けます。

- 第1回 播磨国風土記の中の福崎(5月末)
- 第2回 古事記の中の福崎(8月末)
- 第3回 日本書紀の中の福崎(11月末)
- 第4回 郷土の偉人(2月末)

参加希望の方はお申込ください！

リサイクルブックフェア

5月14日(火)～19日(日)まで



保存期間の過ぎた雑誌を1人10冊まで無料でお分けします。今回は2010年4月～2011年3月に発行された所蔵雑誌が主なりサイクルの対象となります。来館時は図書館の利用カードと持ち帰り用の袋をご持参ください。